

# 被災住宅建築士相談員 スキルアップ講習会

日時： 令和6年1月11日(木) 14:45開場 15:00~17:00

会場： 神奈川県建設会館2階講堂(横浜市中区太田町2-22)

主催： 災害時住宅相談体制検討会

## 次第

司会：宮林 正彦(一社)神奈川県建築士会 事務局長

開会 挨拶	(一社)神奈川県建築士会 会長 上原 伸一
1. 浸水被害住宅の応急復旧の重要ポイント 浸水被害住宅の技術対策マニュアル第2章から  ・ポイント1「解体」か?「補修」か? ・ポイント2「カビ」と「乾燥」と「消毒」 ・ポイント3「応急修理」「被災者再建支援」「公費解体」 ・ポイント4 理論ではなく現場(復旧アドバイザーの基本)	講師：湯本 和正 (公社)長野県建築士会 理事・防災委員長 (公社)日本建築士会連合会 災害対策委員会 浸水被害住宅の技術対策マニュアル作成WG
2. 被災者相談の体制づくり 令和元年台風19号長野県の事例と体制から  ・実際に実施した相談活動の経過 ・災害時のコーディネーターの必要性とその役割 ・相談員の心構えと注意事項(現地相談を含む相談) ・実際の相談活動(現地相談)での相談対応要領 (75分)	
休憩 5分	
3. 被災住宅の相談窓口業務について 浸水被害住宅の技術対策マニュアル第3章から (1)震災時の応急危険度判定と災害時被災住宅相談 (2)災害に係る住家の被害認定基準の改正経緯 (浸水被害関係) (3)近年の災害救助法の内容変更、告示追加について (4)マニュアル第3章の差替えについて (5)支援制度など運用の適用時期・申請期限について (6)相談員の心構え (7)被災者支援に関する各種制度について (8)【関連リンク情報】の活用方法の紹介 (30分)	講師：河原 典子 (一社)神奈川県建築士会 防災・災害対策委員 (公社)日本建築士会連合会 災害対策委員会 浸水被害住宅の技術対策マニュアル作成WG
閉会 挨拶	神奈川県住宅計画課 住宅企画グループ グループリーダー 広岡 まり
4. 質疑応答(閉会后 自由参加) (20分)	会場、チャットにて受付け、回答

【お問い合わせ先】 (公社)かながわ住まいまちづくり協会(担当:三瓶、塚田)045-664-6896